

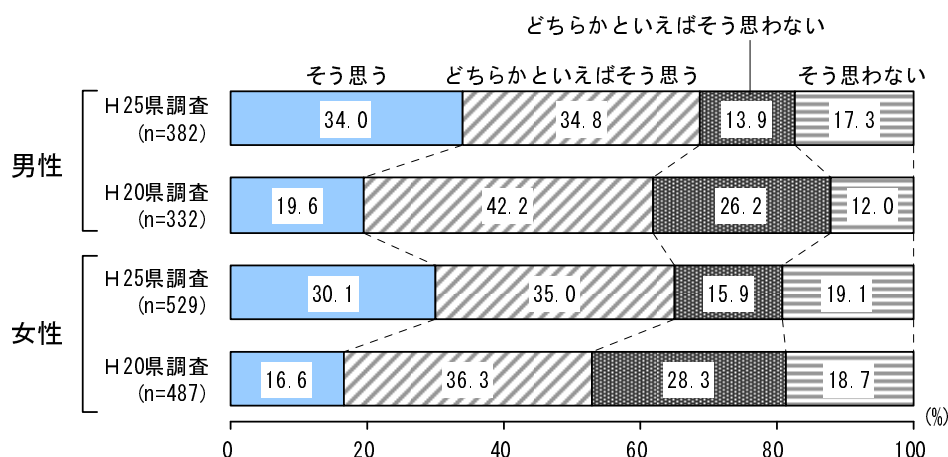
8. 結婚・家族・子育てに関する意識

問19 結婚、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑫のような考え方を示しました。それぞれについて、あなたご自身はどのようにお考えでしょうか。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

①生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない

そう思う割合（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計、以下同様）は、男女とも7割近くを占める。また、そう思う割合は、前回調査の結果に比べ、男女とも上昇し、生涯独身は望ましい生き方ではないと考えている独身者が多い。

【図表2-8-1① 「生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない」に対する考え】

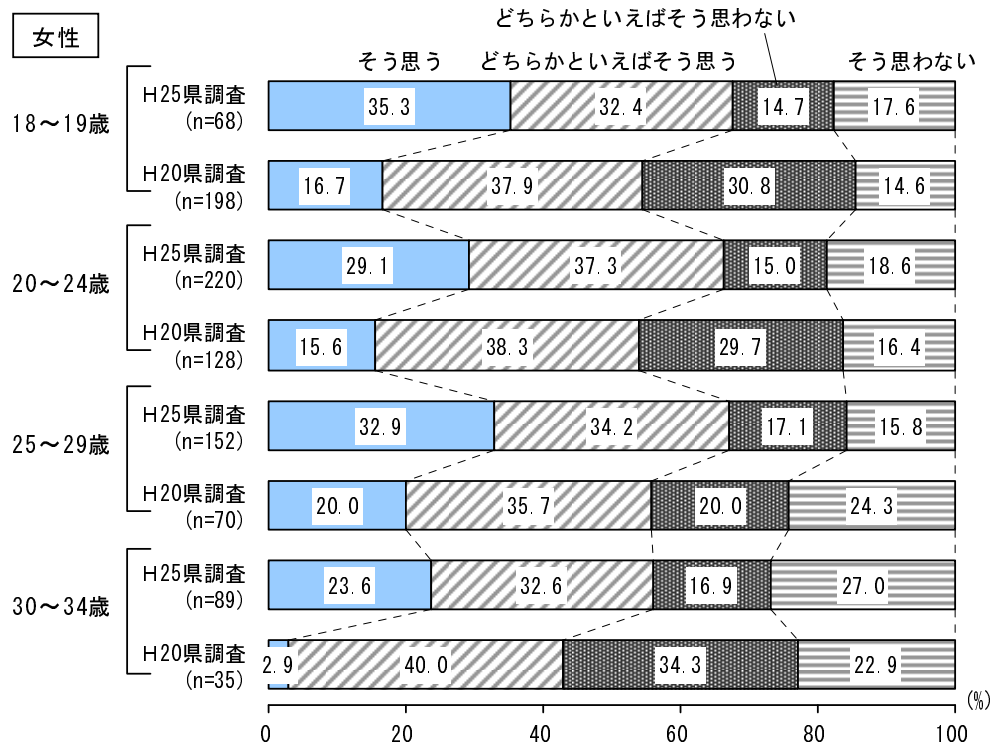
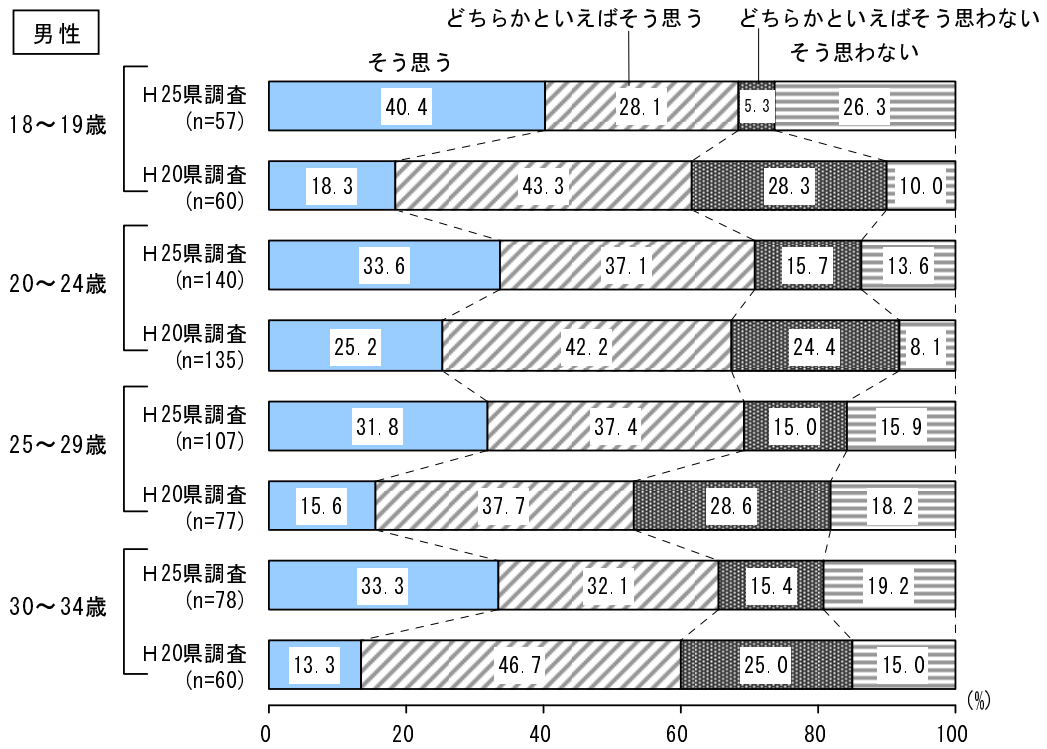


【年齢別】

男性では、そう思う割合がいずれの年齢も7割程度を占め、生涯独身は望ましい生き方ではないと考えている独身者の割合は年齢に関係なく高い。

女性の場合は、30～34歳を除く年代でそう思う割合が7割近くを占め、また前回調査の割合を上回っている。これに対し30～34歳のそう思う割合は5割台で、生涯独身は望ましい生き方ではないと考えている独身者の割合は、29歳以下の年代に比べると低くなっている。しかし、前回調査の結果に比べ、男女、各年代ともそう思う割合は上昇しており、全般的には、生涯独身は望ましい生き方ではないとの考え方が強くなっている。

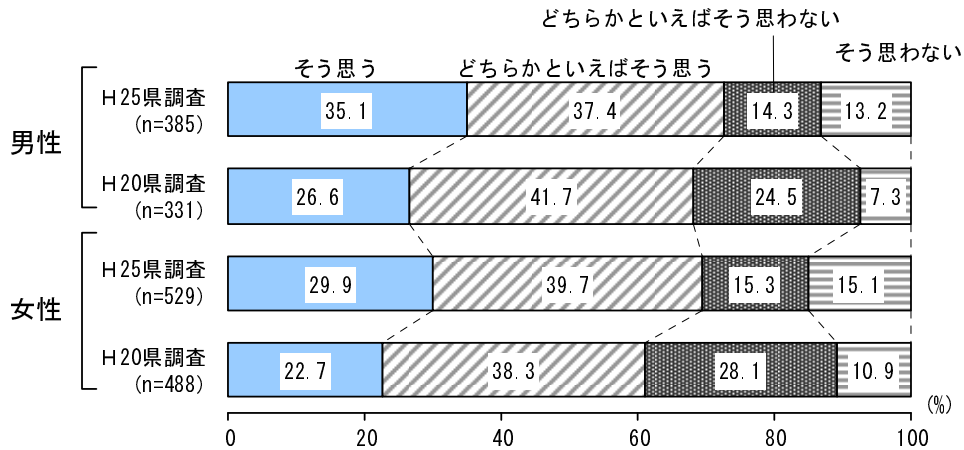
【図表2-8-1②】 年齢別 「生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない」に対する考え



②男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである

そう思う割合は、男女とも7割前後を占め、また、そう思う割合は、前回調査の結果に比べ、男女とも上昇しており、男女が一緒に暮らすなら結婚すべきと考えている独身者が多い。

【図表2-8-1③ 「男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである」に対する考え】

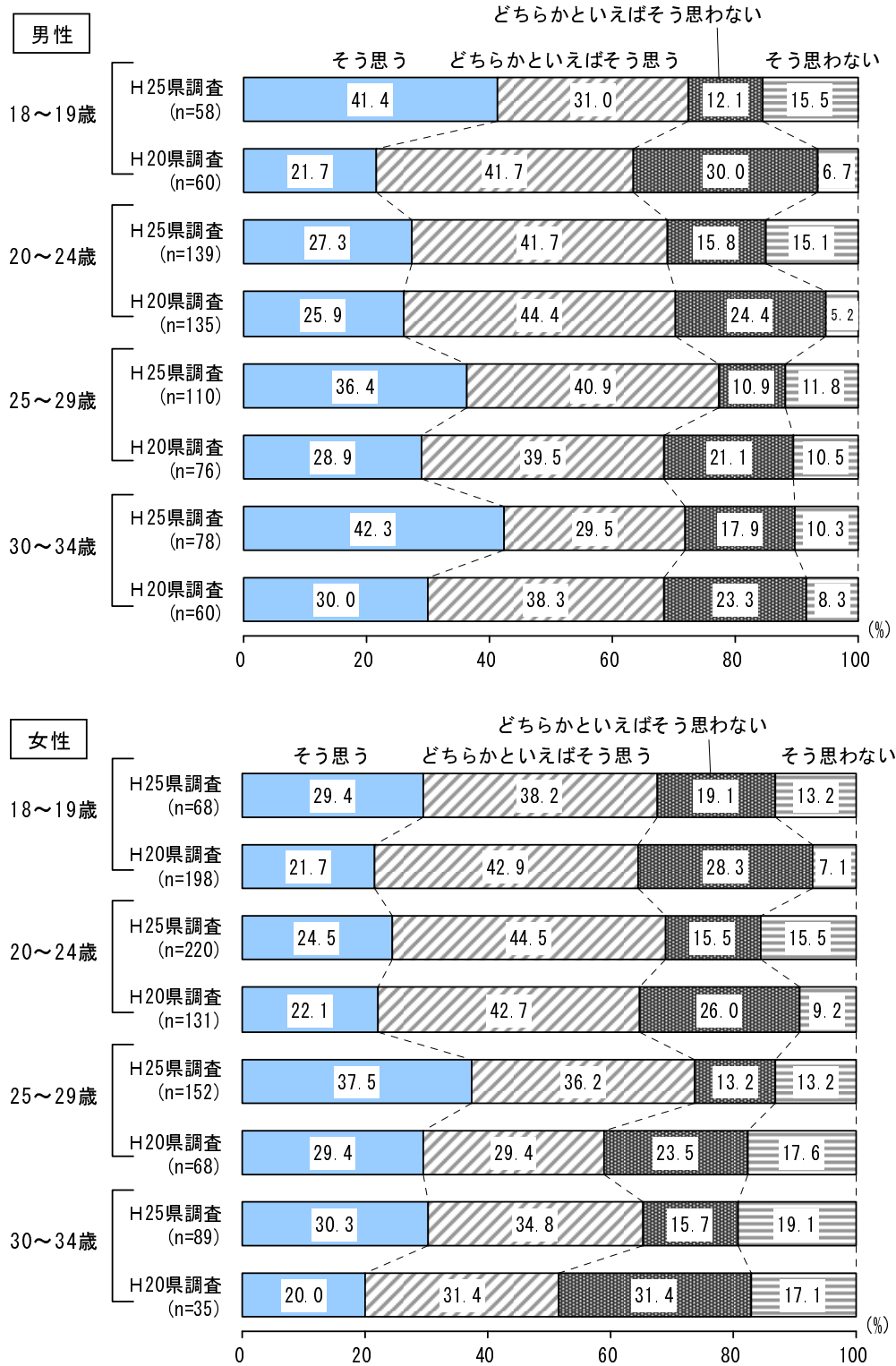


【年齢別】

男性では、そう思う割合がいずれの年齢も7割前後を占め、25～29歳が77.3%で最も高い。また、20～24歳を除く年代では、前回調査の結果に比べ、そう思う割合は上昇している。

女性の場合も、そう思う割合がいずれの年齢も7割前後を占め、また前回調査の割合を上回っている。全般的には、男女、年齢に関係なく、男女が一緒に暮らすなら結婚すべきとの考え方が強くなっている。

【図表2-8-1④】年齢別 「男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである」に対する考え

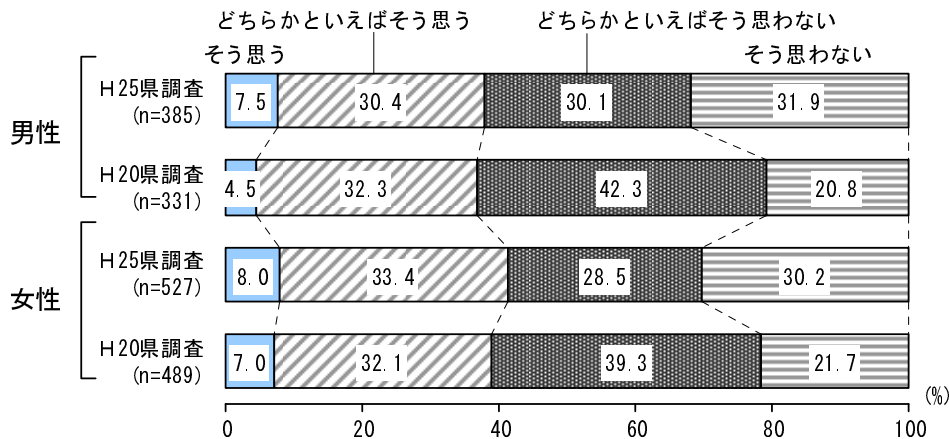


③結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

そう思う割合は、男性37.9%に対し女性41.4%で、女性のほうが3.5ポイント高い。

しかし、そう思わない割合（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計、以下同様）は、男性が62.0%に対し女性58.7%で、男女とも夫は仕事、妻は家庭との性別役割分担を否定する考え方のほうが強くなっている。

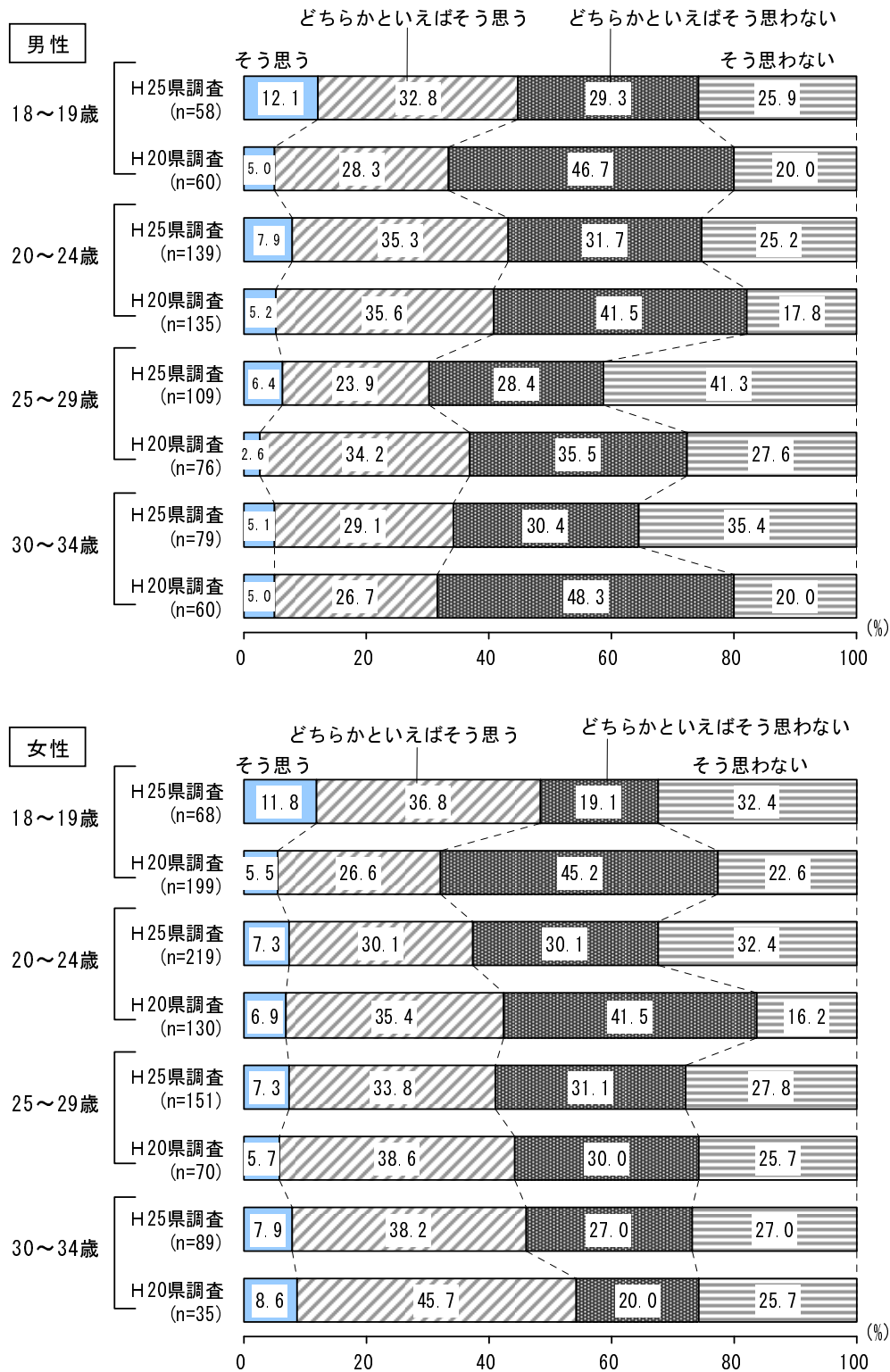
【図表2-8-1⑤ 「結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」に対する考え】



【年齢別】

男性では、いずれの年齢も、そう思わない割合がそう思う割合を上回っている。また、女性の場合も、そう思わない割合がそう思う割合を上回り、性別役割分担意識を否定する考え方のほうが多い。しかし、前回調査の結果に比べ、男性では25～29歳を除く年代では、そう思わない割合は低下し、そう思う割合が上昇している。一方、女性の場合、18～19歳を除く年代では、そう思わない割合が上昇している。5年前に比べ、全般に性別役割分担に対し、男性は肯定傾向が強くなり、女性は10歳代を除く年代では否定傾向が強くなっている。

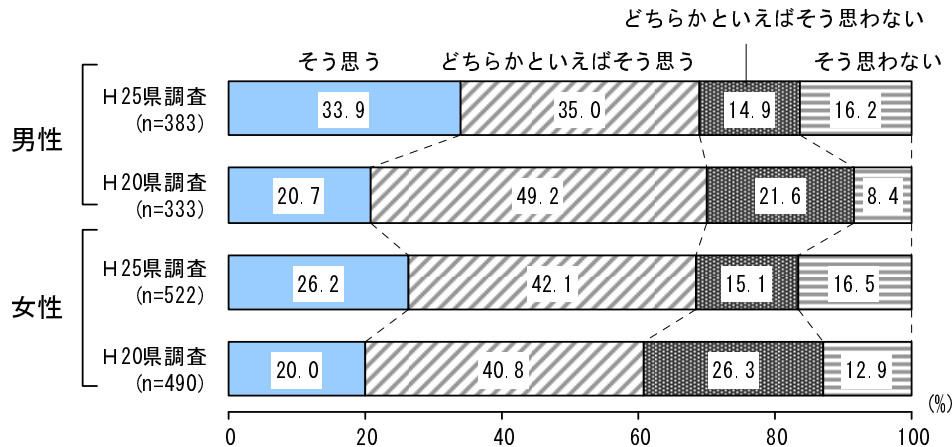
【図表2-8-1⑥】年齢別 「結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」に対する考え



④結婚したら、子どもは持つべきだ

そう思う割合は、男性68.9%、女性68.3%で、男女とも、結婚したら子どもは持つべきとの考え方が多い。また、前回調査の結果から、男性の割合には大きな変化はないが、女性の割合は7.5ポイント上昇している。

【図表2-8-1⑦ 「結婚したら、子どもは持つべきだ」に対する考え】

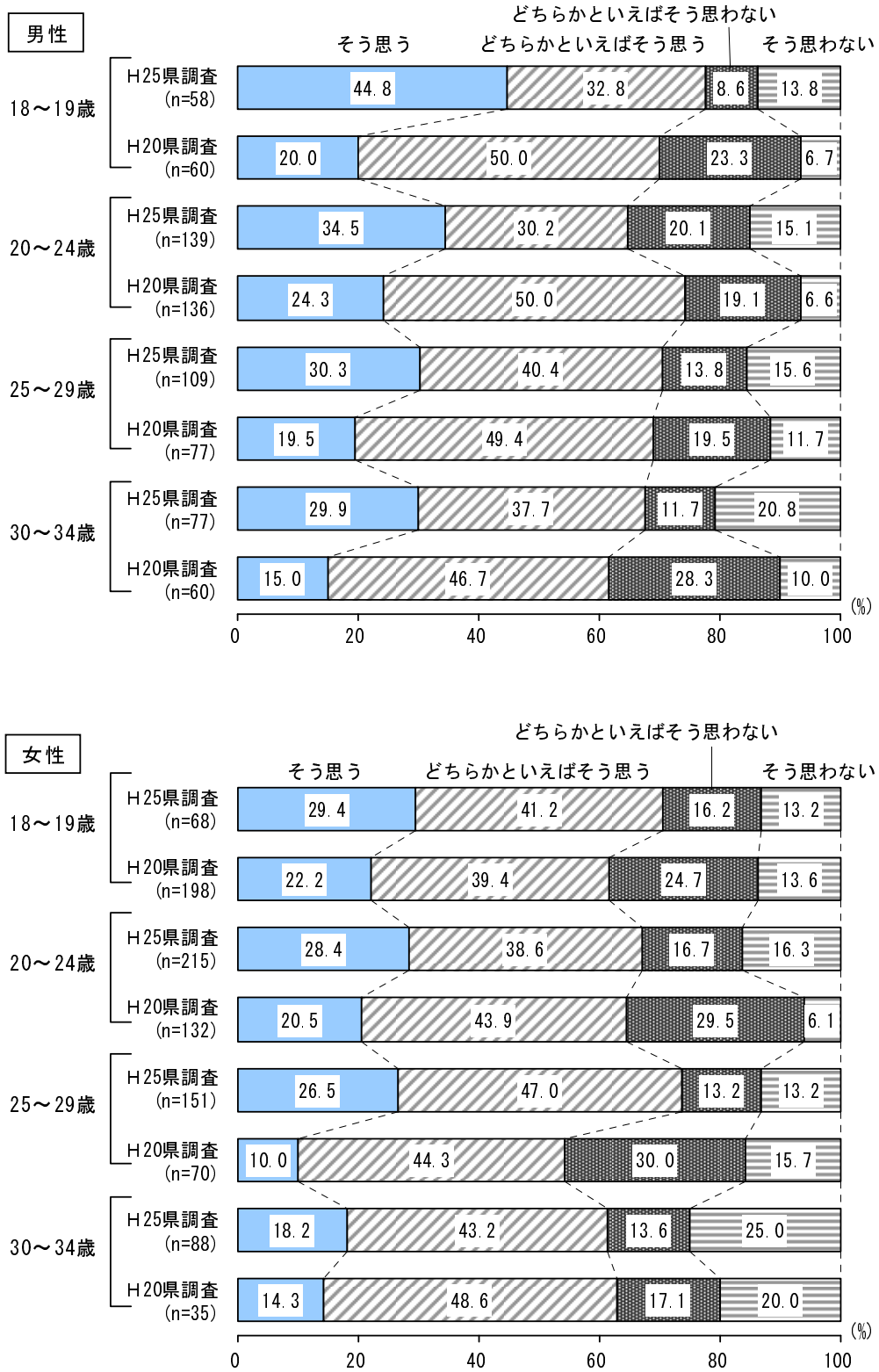


【年齢別】

男性では、そう思う割合は、20～24歳を除く年代では7割前後を占め、前回調査の結果に比べ上昇している。これに対し、20～24歳のそう思う割合は64.7%で最も低く、前回調査の割合の74.3%から9.6ポイント低下している。

女性の場合、30～34歳を除く年代で、そう思う割合が7割前後を占め、前回調査の割合から上昇している。30～34歳は、それ以下の年代に比べ、そう思う割合は61.4%と低く、前回調査の結果から大きな変化はみられない。

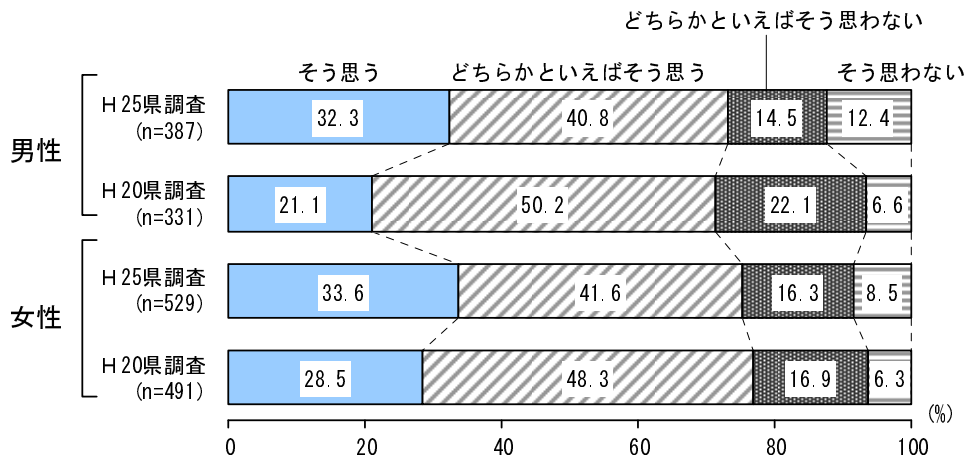
【図表2-8-1⑧ 年齢別 「結婚したら、子どもは持つべきだ」に対する考え】



⑤少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましい

そう思う割合は、男性73.1%、女性75.2%をそれぞれ占め、男女とも、子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましいとの考え方が多い。また、前回調査の結果に比べ、男女ともそう思う割合には大きな変化はみられない。

【図表2-8-1⑨ 「少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましい」に対する考え】

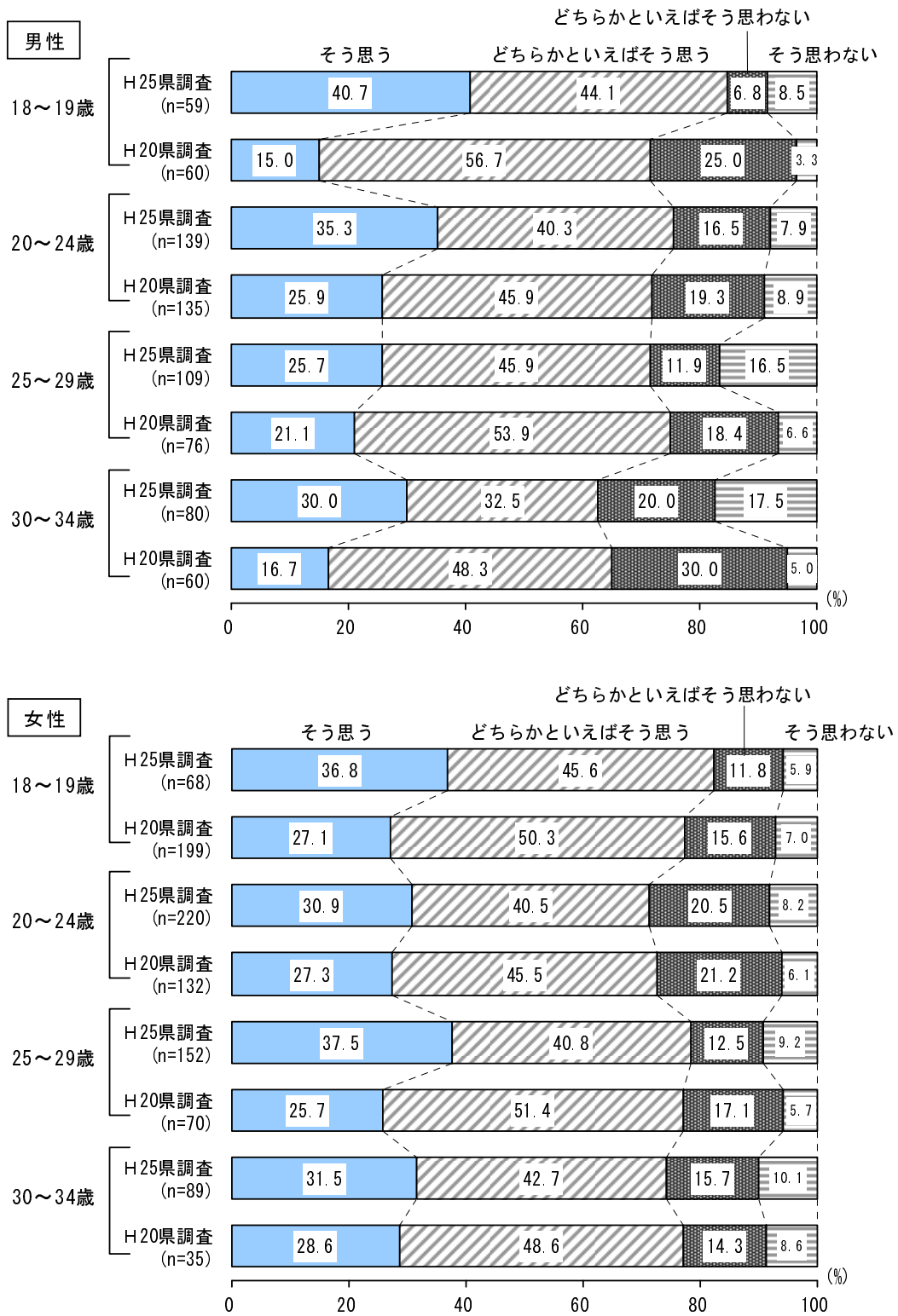


【年齢別】

男性では、そう思う割合は、18～19歳が84.8%で最も高く、年齢が上昇するとともに、そう思う割合は低く、そう思わない割合が高くなっている。また前回調査の結果に比べ、18～19歳及び20～24歳のそう思う割合は上昇しているが、25歳以上の各年代では低下している。若い世代ほど、子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましいとの考え方の割合が高い。

女性でも、18～19歳のそう思う割合が82.4%で最も高く、前回調査の結果に比べ今回上昇している。それ以上の年代では、そう思う割合は7割を占め、子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましいとの考え方が強くなっている。

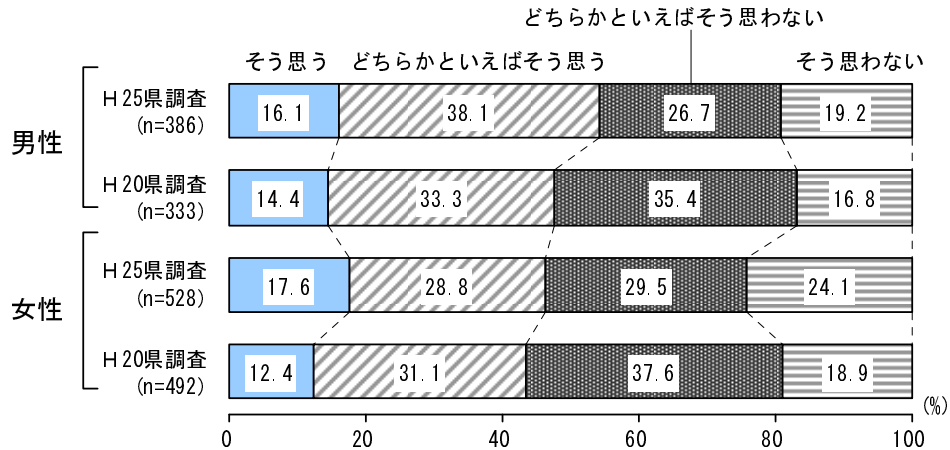
【図表2-8-1⑩ 年齢別 「少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましい」に対する考え】



⑥妊娠をきっかけとする結婚（いわゆる「できちゃった婚」）には抵抗がない

前回調査に比べ、男女ともそう思う割合は上昇し、全般的に男女とも「できちゃった婚」には抵抗がないとの考え方が強くなっている。しかし、男性の場合、そう思う割合は54.2%に対し、そう思わない割合は45.9%、女性の場合は、そう思う割合は46.4%に対し、そう思わない割合は53.6%で、男性のほうが「できちゃった婚」に抵抗がないとの考え方が強くなっている。

【図表2-8-1① 「妊娠をきっかけとする結婚（いわゆる「できちゃった婚」）には抵抗がない」に対する考え】

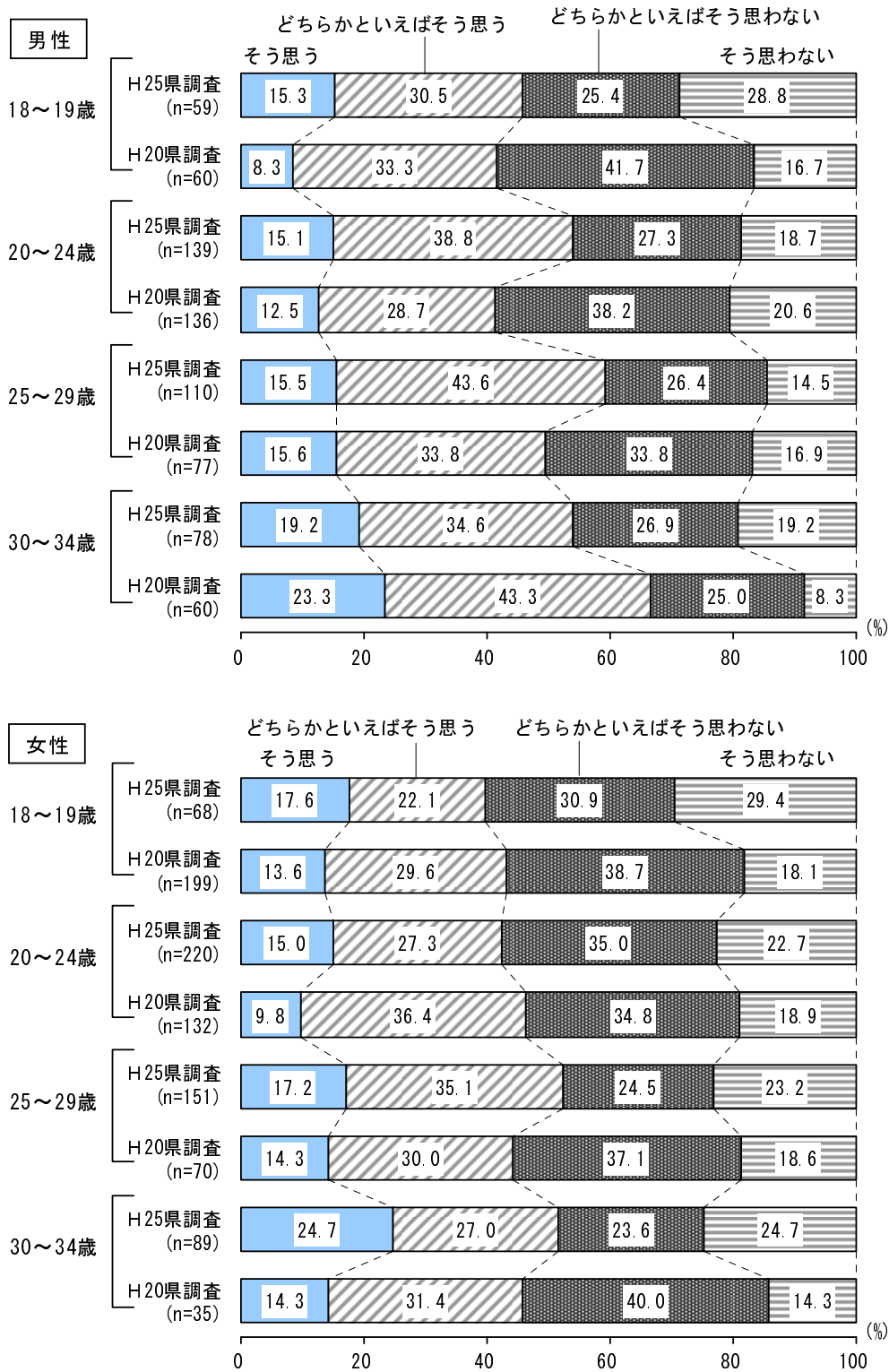


【年齢別】

男性の場合、そう思う割合は、18～19歳が45.8%で最も低いのにに対し、25～29歳が59.1%で最も高い。前回調査に比べ、18～29歳の各年代ではそう思う割合が上昇しているが、30～34歳は低下している。18～19歳及び30～34歳の各年代では、「できちゃった婚」には抵抗がないとの考え方がやや弱い傾向がみられる。

女性の場合、24歳まではそう思わない割合が5割を超え、またそう思う割合は前回調査から低下している。これに対し、25歳以上の各年代では、そう思う割合が5割を超え、前回調査の結果からさらに上昇しており、「できちゃった婚」には抵抗がないとの考え方が強くなっている。

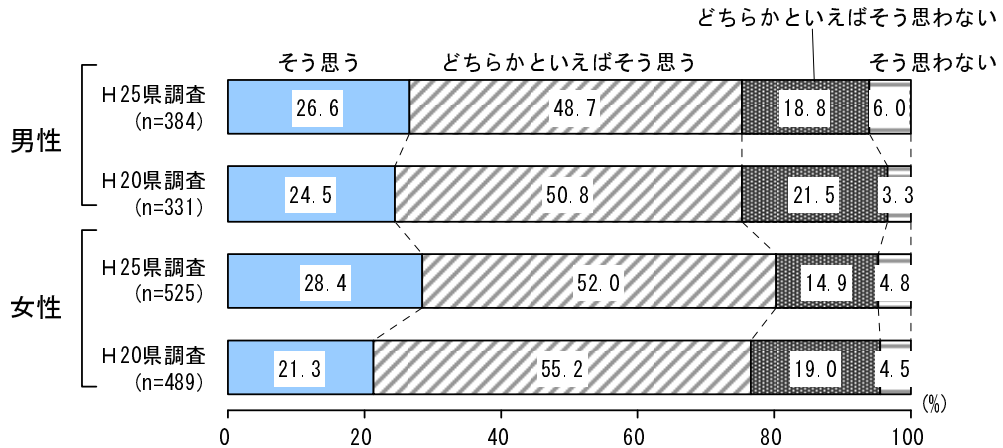
【図表2-8-1⑫ 年齢別 「妊娠をきっかけとする結婚（いわゆる「できちゃった婚」）には抵抗がない」に対する考え】



⑦子どもにはできるだけお金（十分な教育費用など）をかけたいと思う

そう思う割合は、男女とも8割前後を占め、男性に比べ女性のほうが5.1ポイント高い。前回調査に比べ、男性のそう思う割合に変化はないが、女性の割合は3.9ポイント上昇している。全般的に、男女とも子どもにはできるだけお金をかけたいと思っており、特に女性でその傾向が強くなっている。

【図表2-8-1⑬ 「子どもにはできるだけお金（十分な教育費用など）をかけたいと思う」に対する考え】

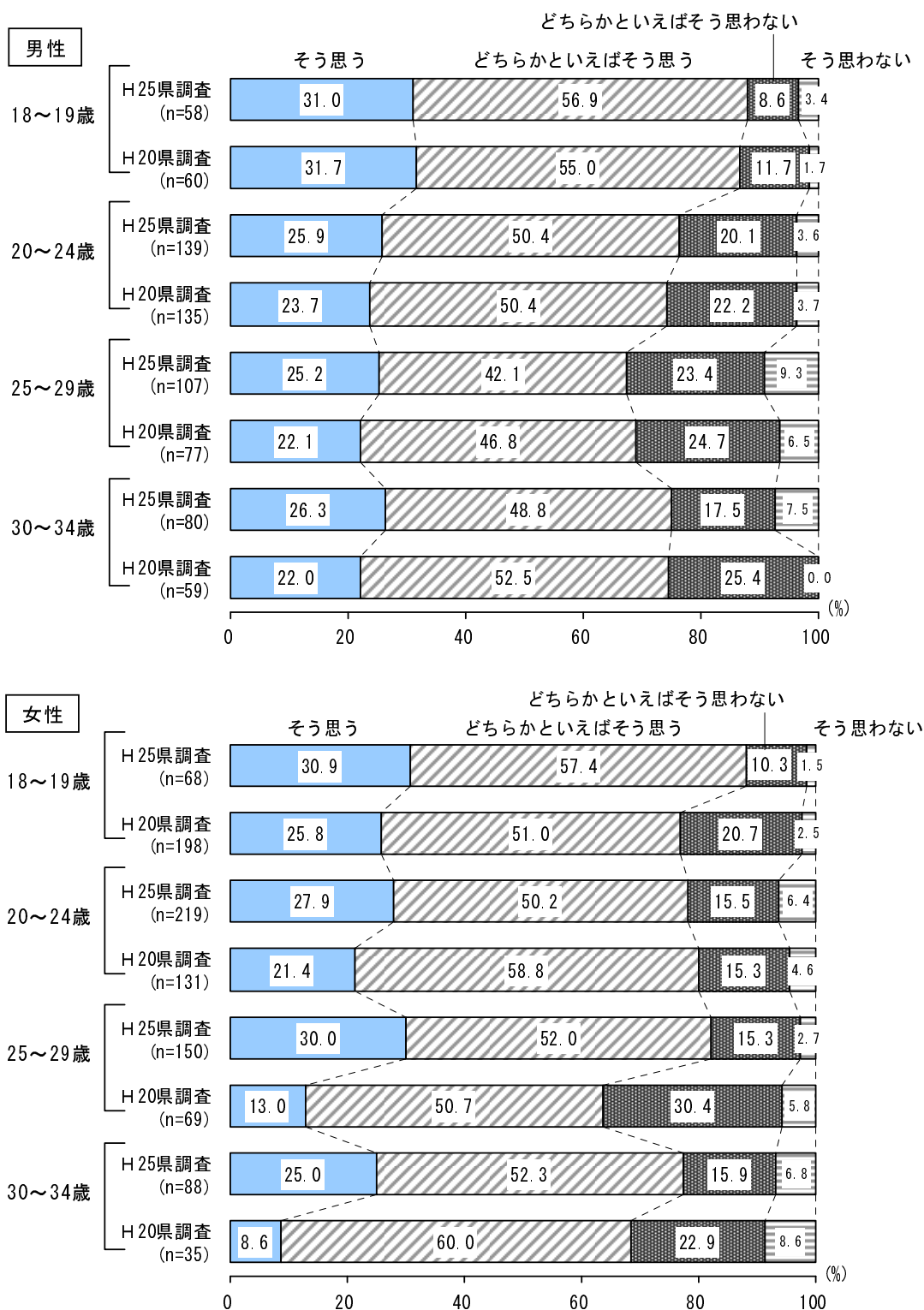


【年齢別】

男性の場合、前回調査の結果に比べ、いずれの年代もそう思う割合には大きな変化はみられないが、子どもにはできるだけお金をかけたいと思っている割合は、18～19歳が87.9%で最も高く、25～29歳が67.3%で最も低い。

女性の場合、そう思う割合は、18～19歳が88.3%、25～29歳が82.0%で高く、その他の年代でもそう思う割合が7割を超えている。前回調査の結果に比べ、20～24歳を除く年代で、そう思う割合が上昇し、全般的に、子どもにはできるだけお金をかけたいと思っている傾向が強い。

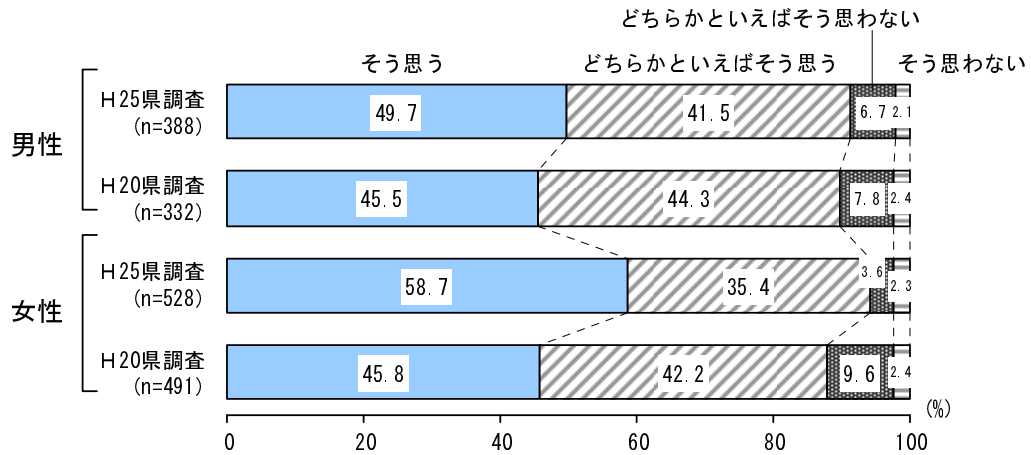
【図表2-8-1⑭ 年齢別 「子どもにはできるだけお金（十分な教育費用など）をかけたいと思う」に対する考え】



⑧子どもがいたら生活は楽しくなると思う（楽しい）

そう思う割合は、前回調査の結果から大きな変化はないが、今回も男女とも9割を超え、子どもがいたら生活は楽しくなると思っている独身者が多い。

【図表2-8-1⑮ 「子どもがいたら生活は楽しくなると思う（楽しい）」に対する考え】

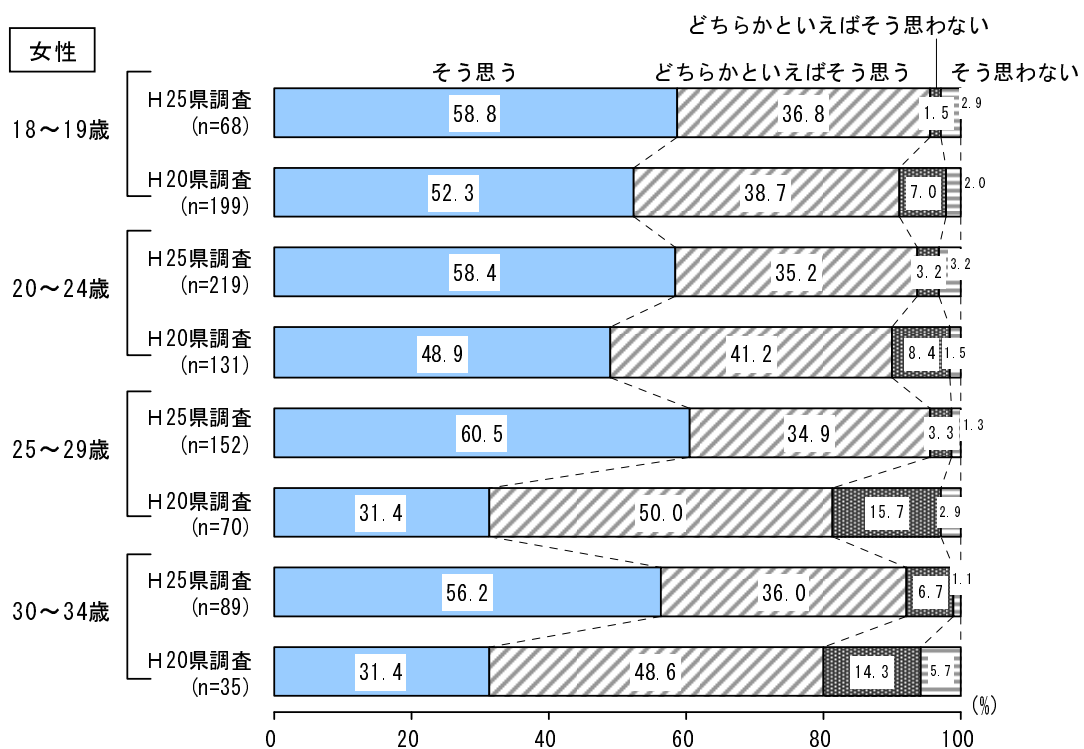
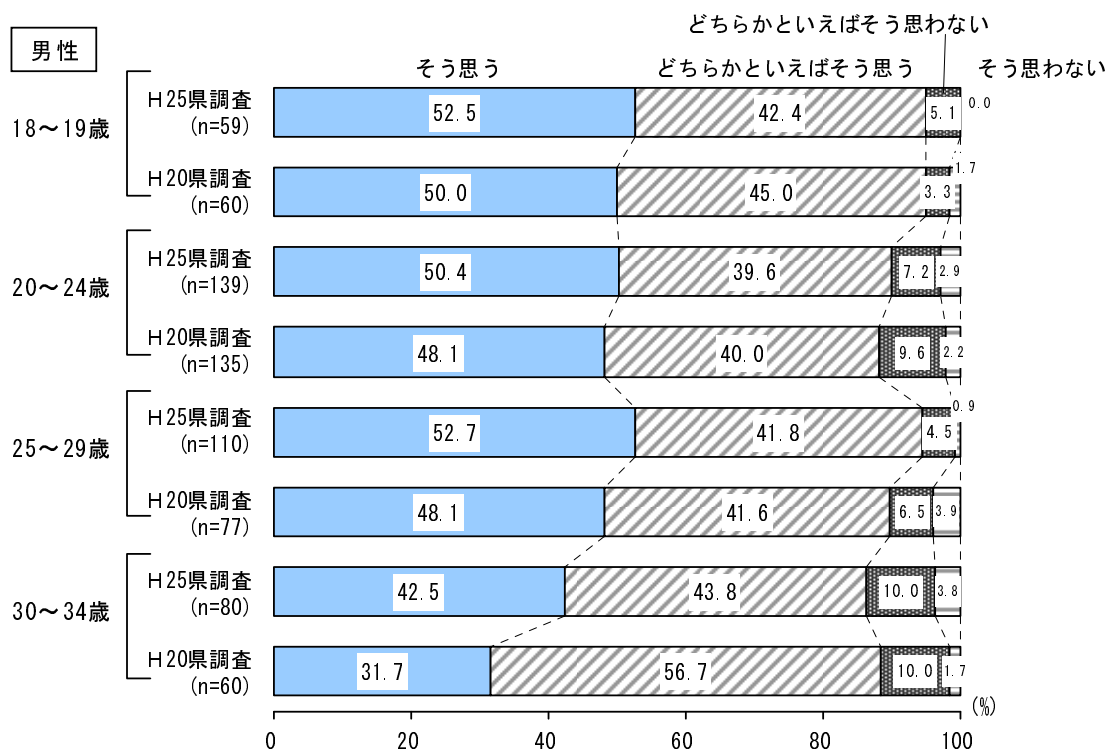


【年齢別】

男性の場合、前回調査の結果から大きな変化はないが、そう思う割合は、いずれの年代も9割前後を占める。子どもがいたら生活は楽しくなると思っている割合は、特に18～19歳（94.9%）及び20～25歳（94.5%）で高くなっている。

女性の場合は、すべての年代でそう思う割合が9割を超え、前回調査の割合に比べ高くなっている。全般に、男性に比べ女性のほうが、子どもがいたら生活は楽しくなると思っている傾向が強い。

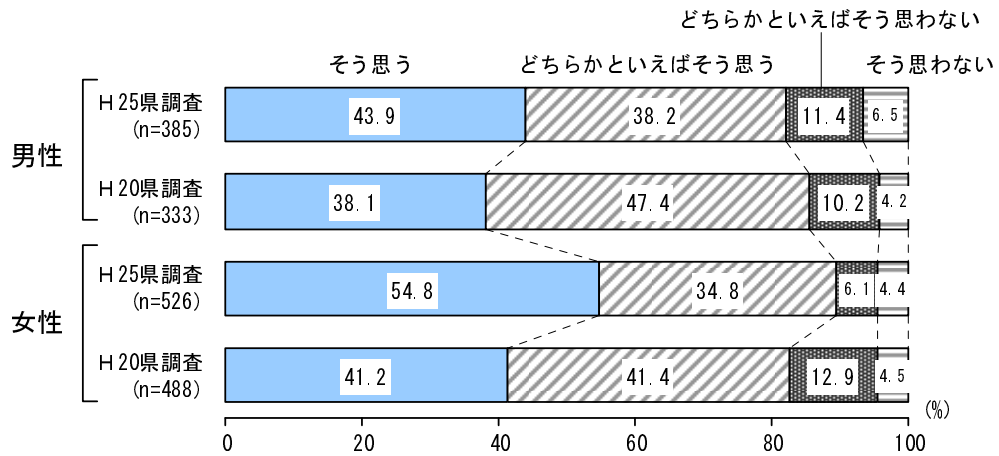
【図表2-8-1⑯】 年齢別 「子どもがいたら生活は楽しくなると思う（楽しい）」に対する考え



⑨老後のことを考えると子どもはいた方がよいと思う

そう思う割合は、男性では前回調査の85.5%から82.1%にやや低下し、女性は82.6%から89.6%へと7.0ポイント上昇している。男女とも老後のことを考えると子どもはいた方がよいと思っている独身者が多く、特に女性でその傾向が強い。

【図表2-8-1⑪ 「老後のことを考えると子どもはいた方がよいと思う」に対する考え】



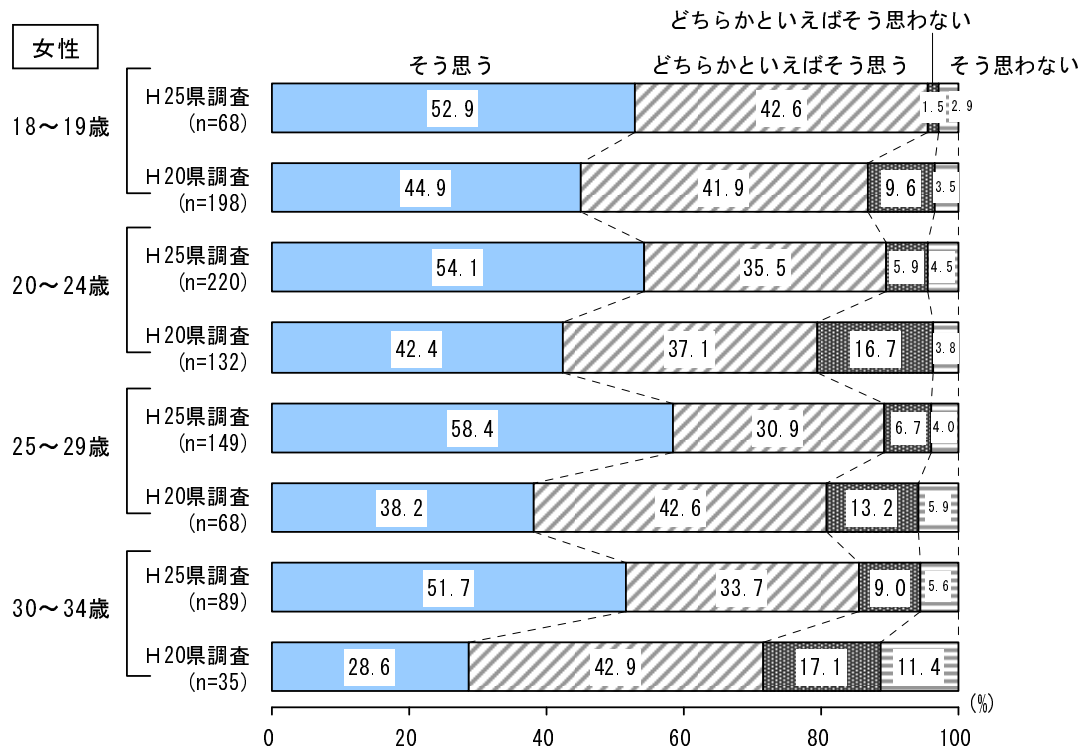
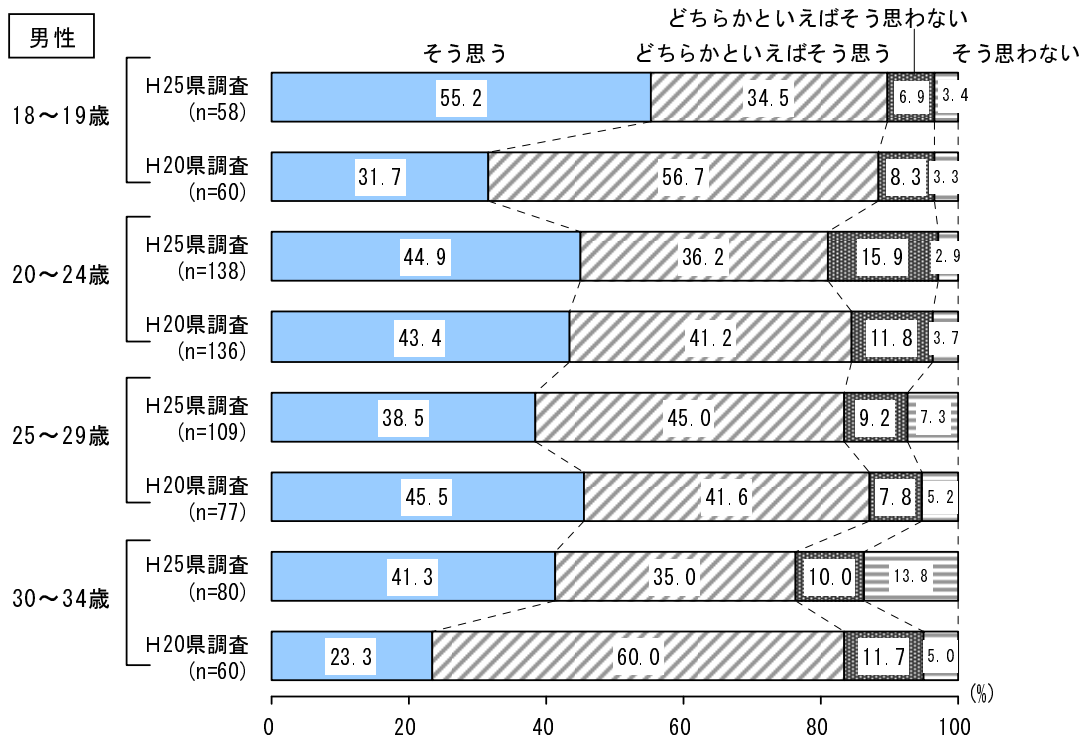
【年齢別】

男性の場合、そう思う割合は、前回調査の結果に比べ18～19歳を除く各年代で低下しているが、いずれの年代も7割を超え、18～19歳が89.7%で最も高い。

女性の場合、そう思う割合は、いずれの年代も前回調査の結果から上昇し、9割前後を占めている。

老後のことを考えると子どもはいた方がよいと思っている割合は、男性では特に18～19歳が、女性では全般にどの年齢層でも高くなっている。

【図表2-8-1⑱ 年齢別 「老後のことを考えると子どもはいた方がよいと思う」に対する考え】

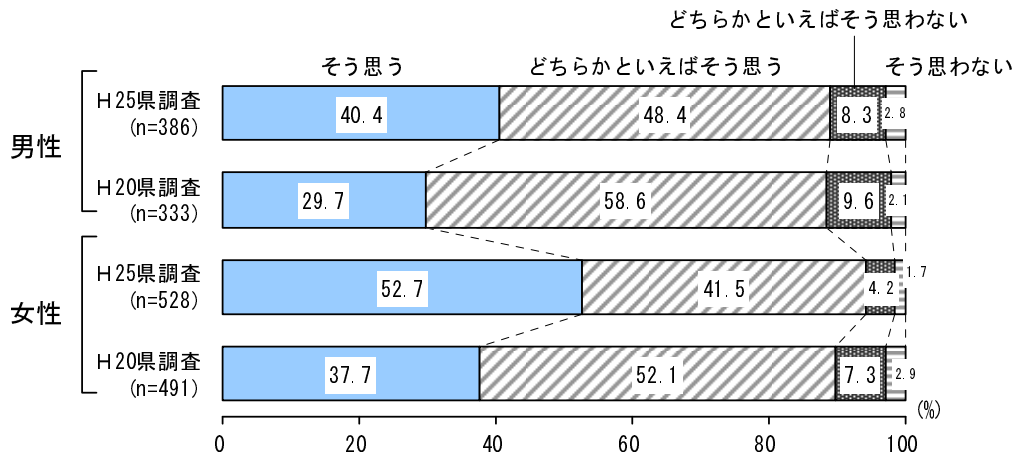


⑩子どもができる子ども中心の生活になるのは仕方がないと思う

そう思う割合は、男性88.8%、女性94.2%で、女性の割合のほうが5.4ポイント高い。

前回調査の結果に比べ、そう思う割合は、男性ではほとんど変化はないが、女性は89.8%から94.2%に上昇している。子どもができる子ども中心の生活になるのは仕方がないと思っている傾向は、女性で強くなっている。

【図表2-8-1⑩ 「子どもができる子ども中心の生活になるのは仕方がないと思う」に対する考え】

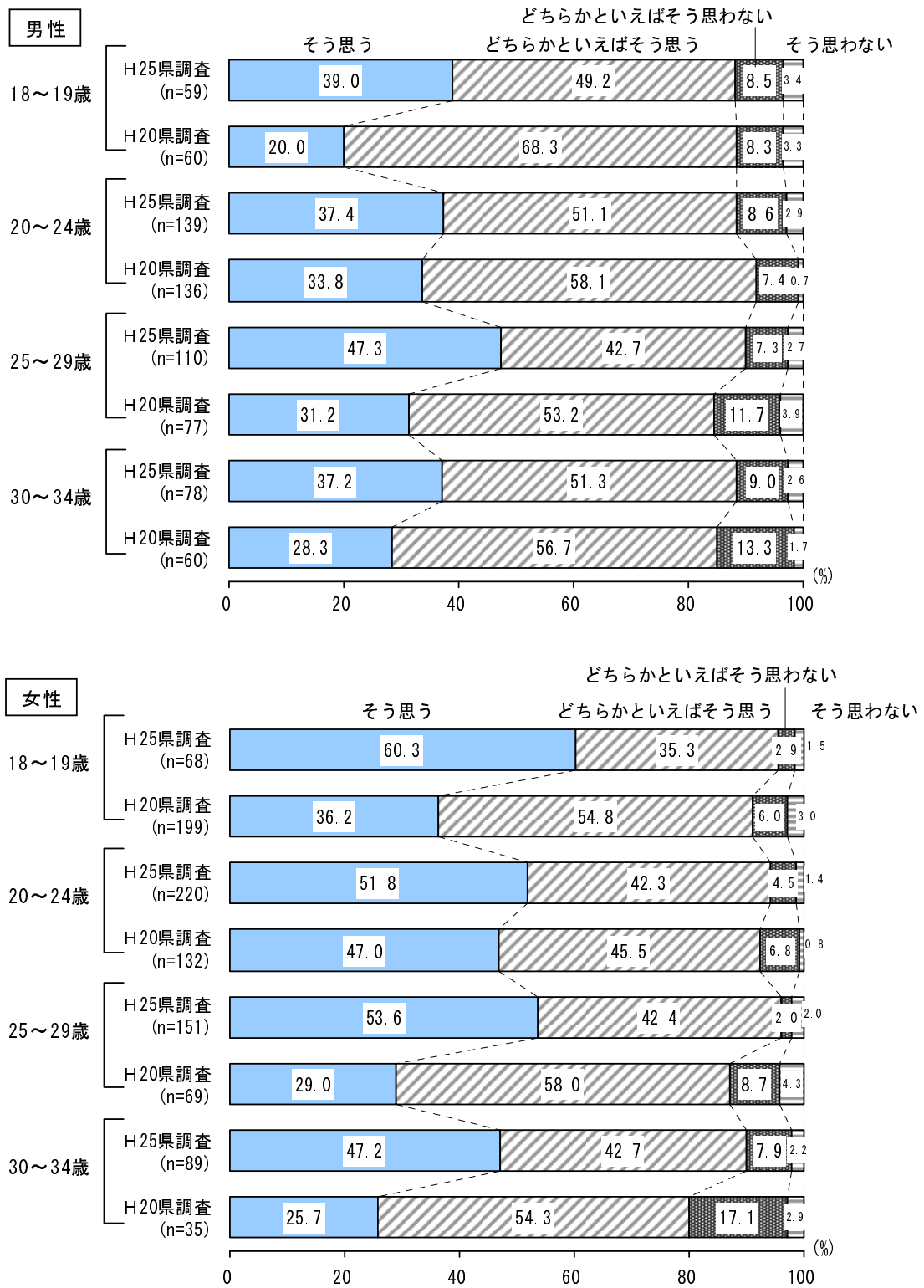


【年齢別】

男性の場合、そう思う割合は、前回調査の結果に比べ18～19歳では変化はなく、20～24歳では低下しているが、いずれの年代も8割を超えている。

女性の場合、そう思う割合は、いずれの年代も前回調査の結果から上昇し、9割前後を占めている。

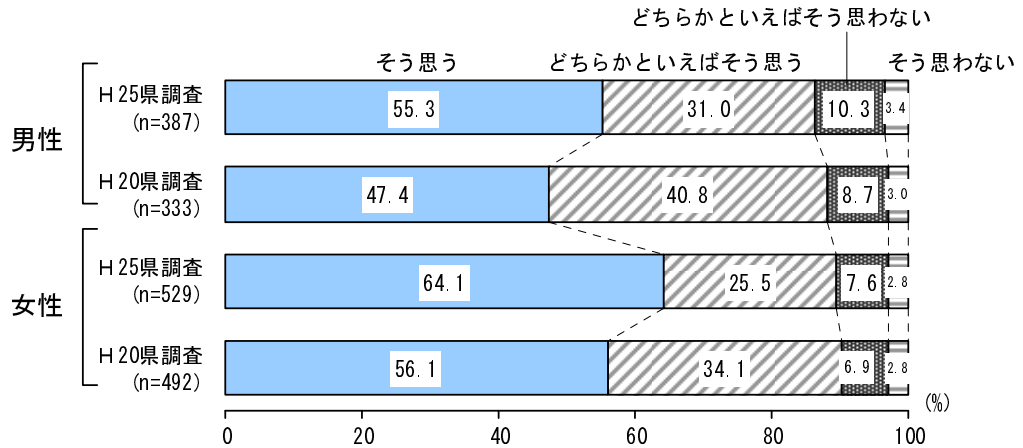
【図表2-8-1㊟ 年齢別「子どもができる子ども中心の生活になるのは仕方がないと思う」に対する考え】



⑪子どもは一人よりも兄弟姉妹がいる中で育てたいと思う

そう思う割合は、男性86.3%、女性89.6%で、男女とも9割近くを占めている。
 前回調査の結果に比べ、そう思う割合は、男女とも1～2%程度低下しているが、
 男女とも大部分は、子どもは一人よりも兄弟姉妹がいる中で育てたいと思っている。

【図表2-8-2㉔ 「子どもは一人よりも兄弟姉妹がいる中で育てたいと思う」に対する考え】

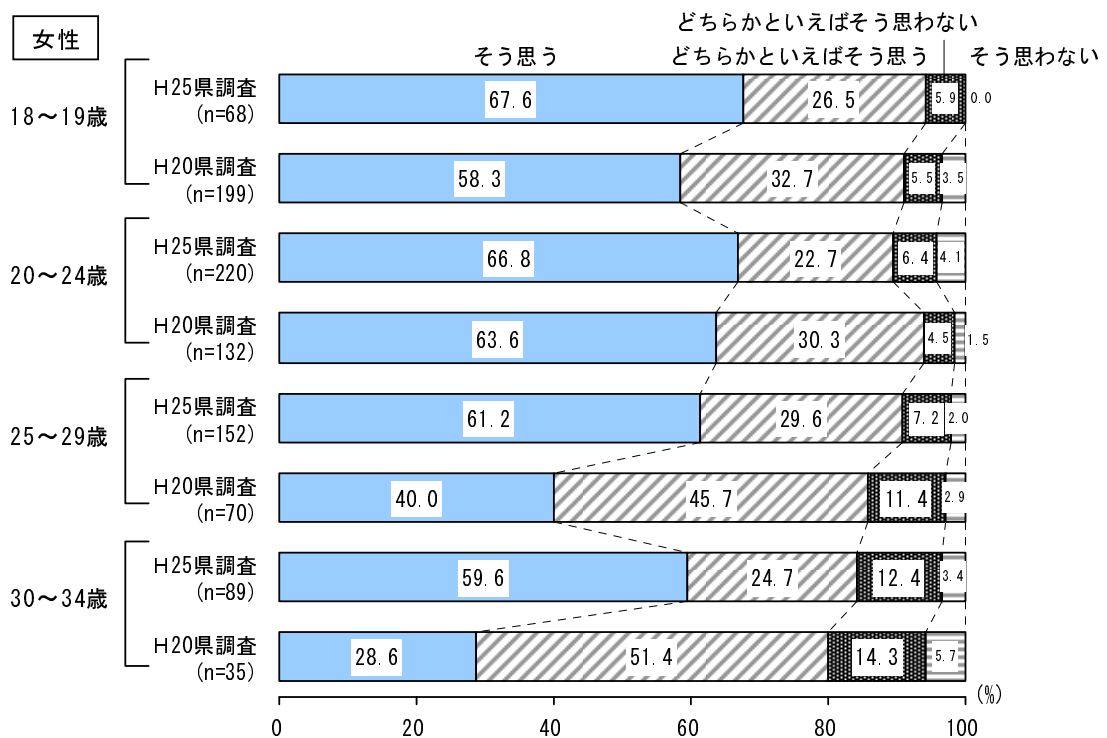
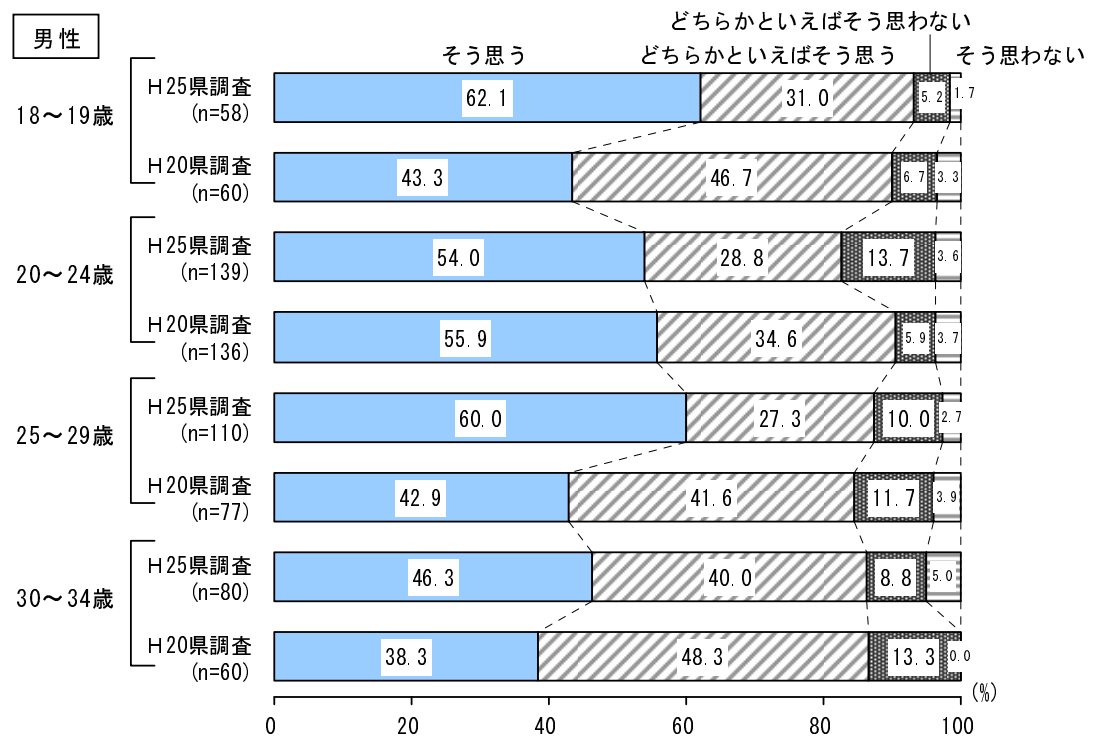


【年齢別】

男性の場合、そう思う割合は、前回調査の結果に比べ20～24歳では低下しているが、
 いずれの年代も8割を超え、18～19歳が93.1%で最も高い。

女性の場合、そう思う割合は、18～29歳までの年代で9割前後を占め、20～24歳を
 除く年代では前回調査の結果から上昇している。

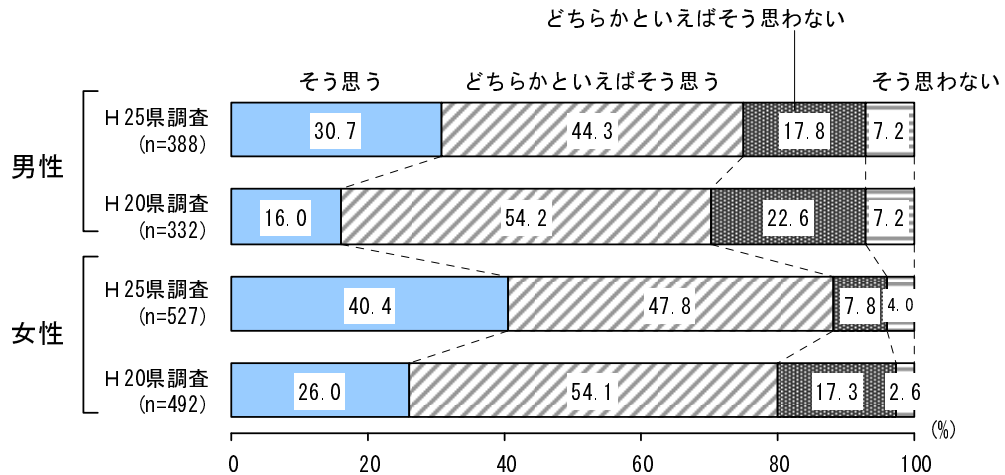
【図表2-8-2㉔ 年齢別 「子どもは一人よりも兄弟姉妹がいる中で育てたいと思う」に対する考え】



⑫親にも子育てに協力してもらいたいと思う

前回調査の結果に比べ、そう思う割合は、男女とも上昇し、男性75.0%に対し、女性88.2%で、女性のほうが13.2ポイント高い。男女とも大部分は、親にも子育てに協力してもらいたいと思っており、特に女性でその傾向が強い。

【図表2-8-2㉔ 「親にも子育てに協力してもらいたいと思う」に対する考え】



【年齢別】

男性の場合、そう思う割合は、前回調査の結果に比べ18～19歳及び30～34歳で上昇し、18～19歳は83.1%、30～34歳は80.1%を占めている。その他の年代も7割前後を占めている。

女性の場合、そう思う割合は、いずれの年代も前回調査の結果から上昇し、ほぼ9割を占めている。

【図表2-8-2㉔】 年齢別 「親にも子育てに協力してもらいたいと思う」に対する考え

